

査読ポリシーについて

「日本栄養・嚥下理学療法学会雑誌」に投稿された論文は以下のポリシーの下に査読される。

基本ポリシー

- (1) 論文として大事なものにオリジナリティがある。初回の査読では、どのように修正すればオリジナリティを明確にできて、内容が分かりやすくなり、採択されるかを、責任をもって具体的に示す。
- (2) 論文の価値は最終的に社会が決めるので、栄養・嚥下理学療法における学術上の議論を活性化する可能性があるものであれば積極的に採択とする。

査読者の選定と登録

- 1) 査読者候補は日本栄養・嚥下理学療法学会の評議員を中心とする。
- 2) 査読者は、受諾手続きの過程で査読可能な領域を選択する。

投稿論文への査読者割り当て

- 1) 投稿論文 1 つにつき、2 名の査読者が査読を行う。
- 2) 査読者が演者（筆頭、共同含む）になっている論文と査読者の所属施設から投稿された論文は、当該査読者に割り当てない。

採否の決定

論文の採否は、編集委員会の審査を経て最終的に編集委員長が決定する。